

第8回NPOまつり 2012 結果報告

『第8回NPOまつり 2012』では、NPO・NGOなどの市民団体の発展を目指し、また、東日本大震災復興というテーマで大きく展開していきました。今年は、2日目に台風の影響がありましたが、好天に恵まれ開催できました。2日間で約20,000名の来場者がありました。

■日時 平成24年9月29日(土)。30日(日) 午前10時～午後4時開催

■会場 都立代々木公園イベント広場(渋谷区代々木神園町、神南二丁目)

■内容

・ NPOブース 62ブース

<国内外で活躍している環境保護、子育て支援、高齢者・障害者支援、海外支援等のNPO・NGOの活動が見て触れて実感できる体験型紹介ブース>

・ 災害支援コーナー

●29日(土)午前渋谷消防署による起震車(地震発生を体験)、けむりハウス(災害時の避難デモンストレーション)での体験、参加者のべ160人

●東日本大震災支援コーナー(交流会、写真展、支援グッズ販売ほか)

●風評被害に負けるな!がんばっぺ・いわき(農産物販売:JAいわき)、南会津町、宮城、岩手物産展

●市民の心を「つなぎ」プロジェクト(支援金募集のための「つなぎ」販売)

●ステージカー「つばさ号」展示(支援物資移送者)

●炊き出し支援キャンピングカー

●炊き出し訓練(賄い食500食提供)

・ ステージ

●国土緑化推進機構「森の教室どんぐり君と森の仲間たち」

●国境なき楽団「セプテンバーコンサート」出演 : 227、ミリーヤ、鈴木雄大

●復興支援音楽ライブ出演 : 和太鼓道楽

●学生団体ランドビー「ミスキャンパス」紹介

<ステージを使ったNPOによる活動発表、トーク、音楽ライブ、イベント等の発表>

・ 新しい公共をつくる市民キャビネット

<部会に分れた活動紹介・展示、政策提言の募集、ワールドカフェなど>

・ スタンプラリー 350名参加

<各ブースのスタンプ6個を集めて景品をGET!今回クッキー1缶が景品で好評でした>

・ ふれあいコーナー

●ポニーと遊ぼう、小動物ふれあいコーナー(若駒の郷・ふれあい乗馬センター)

●つむ木(森林資源活用バンク)

●キッズバイクパラダイス

●ダンボール迷路

●飲食コーナー9店

●まつり商店街6ブース

●企業協賛1団体

・ フリーマーケット

<2日間で285ブース出展>

■成果

今年で8回目となるNPOまつりでは、NPO・NGO・市民活動団体の出展が62団体あり、来場された一般市民の方へスタンプラリーを通して、楽しみながらNPOの活動を知ってもらうことができました。今年度は、新たに文部科学省の後援を頂き大臣の視察も行われました。渋谷区、新宿区、世田谷区の後援も頂き該当区及び関係する被災地からの出展もありました。新規出店団体が多くあったのが特徴です。

今年度は、子ども向けイベントを重点的に配置し、西新宿こども園からの集団参加等多数の児童、園児の参加がありました。

昨年に引き続き、NPO法人SRCによる無料就職相談を開設し、若者の就職支援を行い、たくさんの方が訪れ、NPOが実施する就職相談への取り組みの意義は大きかったと感じます。

ステージでは、NPO活動紹介・公開ラジオ収録・セプテンバーコンサート・被災地太鼓演奏・会場設営学生ボランティア団体のミスキャンパスイベント等を行いました。災害救助犬による人命救助のデモンストレーションは来場者も参加、日頃触れる機会のない体験を楽しんで頂けたようです。東日本大震災復興シンポジウムも行い、来場者の注目を集めました。

フリーマーケット285ブース、飲食関係9ブースの出展があり、多種多様な各ブースは来場者のリサイクル品の購入や、飲食ブースでは家族で食事を楽しまれるなどで賑わいました。

NPOまつり2012の運営に関しましては、実行委員と多くのボランティアの方の参加と協力により、無事開催することができました。特に今年度は青山学院大学、埼玉大学等の学生ボランティア多数が設営等に協力しスムーズに準備ができました。様々な分野を越えて、NPO・NGO・市民活動団体が協力し合いイベントを成功させることによってNPOのネットワーク作りができたと思います。これからの社会活動を支えるボランティアの輪も、NPOまつりを通してもっともっと広がっていくことを期待したいと思います。



全景



全景



災害支援ブース



セプテンバー
コンサート



どんぐり君と
森の仲間たち



平野文部科学大臣
の視察
ポニーと遊ぼう



平野文部科学大臣
の視察
ダンボール迷路



平野文部科学大臣
の視察
つむ木



太鼓ワークショップ



ミスキャンパス
イベント